地域高規格道路

有明海沿岸道路（ありあけかいえんがんどうろ）

国道208ROUTE

（大牟田高田道路、高田大和バイパス、大川バイパス、大川佐賀道路）

概 要

本道路は、三池港、佐賀空港などの広域交通拠点及び大牟田市、みやま市、柳川市、大川市、佐賀市、鹿島市など有明海沿岸の都市群を連携することにより、地域間の連携、交流促進を図るとともに、国道208号等、周辺道路の混雑緩和と交通安全の確保を目的として計画された延長約55kmの地域高規格道路です。

現 状

大牟田高田道路（延長8.6km）、高田大和バイパス（延長8.9km）、大川バイパス（延長10.0km）、大川佐賀道路（延長約9km）の4事業を推進しています。現在までに大牟田IC～大和南IC間延長11.8km（自動車専用道路）及び大和南IC～大川中央IC延長12.0km間（柳川西IC～大川東IC間延長2.4kmは自動車専用道路）（大和南IC～柳川西IC間、大川東IC～大川中央IC間延長9.6kmは一般道路）の延長23.8kmが開通しています。

有明海沿岸地域の特徴である軟弱地盤の対策については、学識経験者、有識者を含めた検討委員会を設立し、試験盛土の結果を踏まえ適切な工法選定を行い、コスト縮減を図りながら事業を進めています。

平成23年度は、関係機関との協議を実施し、地元との設計協議などを進めるとともに、三池港IC～大牟田IC間、大牟田北IC～黒崎IC間（改良のみ）、大和南IC～徳益IC間、徳益IC～柳川東IC間（一般道路部）の橋梁・改良工事を推進します。

今 後

三池港IC～大牟田IC間（1.9km）について平成23年度開通を目標に事業を推進します。

地域高規格道路

地域高規格道路は、 沿道や交通の状況に応じて60～80km／hの速度サービスを提供し、自動車専用道路または、それと同等の機能を有した道路で、全国的な高規格幹線道路網と一体となって、地域の交流・連携の強化、物資の流通促進などの役割を担っています。

福岡県大牟田市から佐賀県鹿島市に至る約55kmの有明海沿岸道路がこれに該当し、 福岡国道事務所においては、国道208号大牟田高田道路、高田大和バイパス、大川バイパス、大川佐賀道路がその一部を構成する区間となっています。

また、大牟田市から熊本市までの区間は、「有明海沿岸道路(監)期」（候補路線）として計画されています。

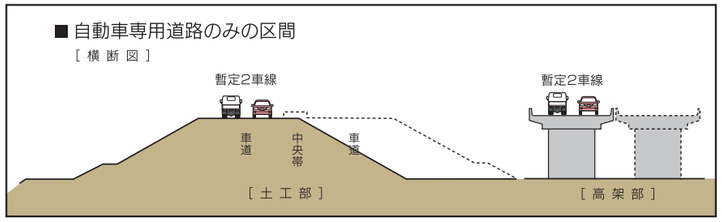
整備効果

- 大牟田市、柳川市、みやま市、大川市、佐賀市等地域間の連携強化、交流促進
- 国道208号等、周辺道路の渋滞緩和、安全性の向上

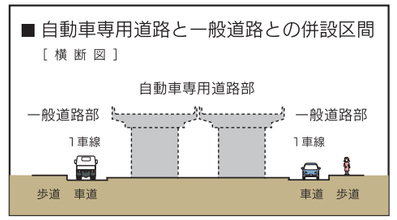
	大牟田高田道路	高田大和バイパス	大川バイパス	大川佐賀道路
区間	(自)大牟田市新港町 (至)みやま市高田町黒崎開	(自)みやま市高田町黒崎開 (至)柳川市大和町徳益	(自)柳川市大和町徳益 (至)大川市大野島	(自)大川市大野島 (至)佐賀市嘉瀬町
延長	8.6km	8.9km	10.0km	約9km
道路規格	第1種　第3級	第1種　第3級	第1種　第3級	第1種　第3級
設計速度	80km/h	80km/h	80km/h	80km/h
車線数	4車線	4車線	4車線	4車線

空からみた矢部川大橋

■自動車専用道路部と一般道路部との併設区間横断図



■自動車専用道路部横断図



●国道208号大牟田高田道 路について

大牟田市からみやま市高田町に至る延長8.6kmの道路で、平成23年度は工事を推進し、三池港IC～大牟田IC間（L=1.9km）を開通する予定です。

●国道208号高田大和 バイパスについて

みやま市高田町から柳川市大和町に至る延長8.9kmの道路で、平成23年度は用地買収及び工事を推進します。

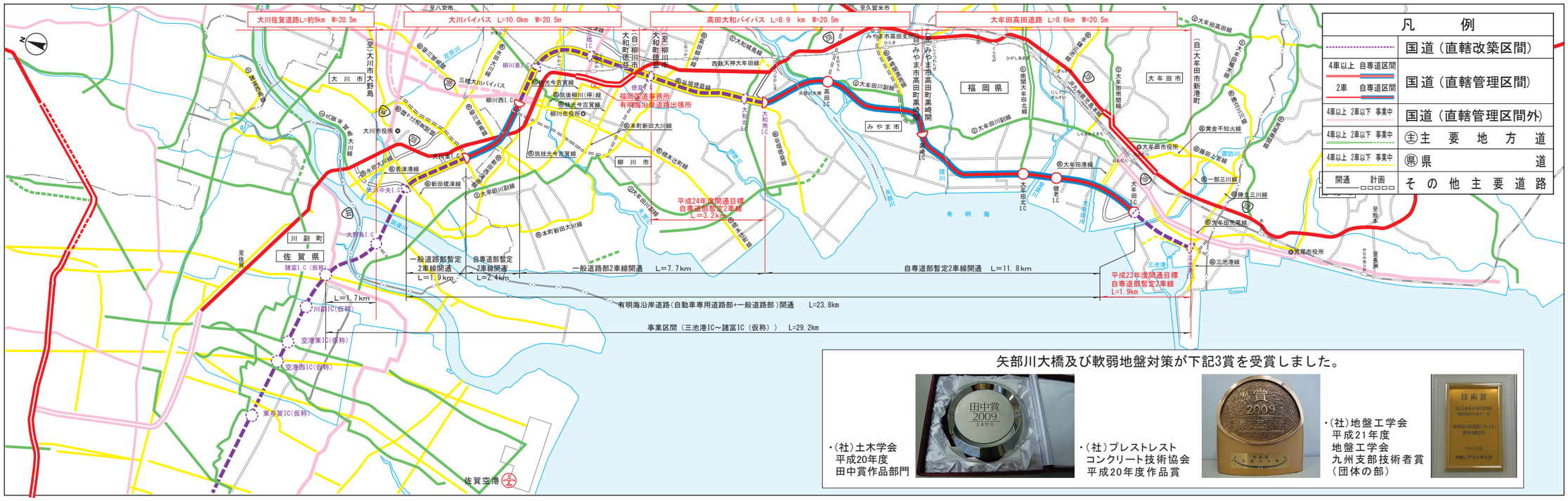
●国道208号大川 バイパスについて

柳川市大和町から大川市大野島に至る延長10.0kmの道路で、平成23年度は用地買収及び工事及び調査・計画を推進します。

●国道208号大川佐賀道 路について

大川市大野島から佐賀市嘉瀬町に至る延長約9kmの道路で、平成23年度は調査･計画を推進します。

完成した矢部川大橋



矢部川大橋及び軟弱地盤対策が下記3賞を受賞しました。

・(社)土木学会
平成20年度
田中賞作品部門

・(社)プレストレスト
コンクリート技術協会
平成20年度作品賞

・(社)地盤工学会
平成21年度
地盤工学会
九州支部技術者賞
（団体の部）